

.....

【佐賀県地域共生ステーション関連】

■第2回 佐賀県地域共生ステーション資質アップ研修

開催日：8月22日（木） 19:00～20:30

会 場：アバンセ 4F 第3研修室A（定員 54名）

講 師：一般社団法人 ぱるむ 代表理事 伊東良輔 氏（北九州市）

演題「権利擁護と成年後見制度 ～誰もが地域で自分らしく生活するために～」

略 歴

2002年 3月：西日本工業大学 工学部 土木工学科 卒業（土木工学士）

2006年 4月：社会福祉法人 北九州市福祉事業団 入職 視覚障害生活訓練等指導者

2014年 3月：北九州市立大学大学院 社会システム研究科 地域コミュニティ専攻 卒業

2015年 4月：一般社団法人ぱるむ設立 代表理事就任

一般社団法人代表、福祉専門職成年後見人として認知症高齢者・精神障害者・知的障害者の日常生活の支援を行うと共に、生活困窮者自立支援事業では子どもの学習支援に携わる。

心理学を背景とした対人援助の理論を基に、権利擁護に関する研修を中心に「成年後見人制度」だけでなく、労働者の権利としてのハラスメント研修等を担当。

資 格

社会福祉士 第112696号、精神保健福祉士 第48906号、介護福祉士 第D-739689号

介護支援専門員 第40100527号

福祉住環境コーディネーター 2級 14-2-11980・3級 14-3-10957

視覚障害生活訓練等指導者、福祉用具プランナー、相談支援専門員

非常勤講師等

- ・北九州市立大学：権利擁護と成年後見制度、障がい者に対する支援、相談援助実習 I
- ・九州保健福祉大学：現場実習巡回指導
- ・中村学園大学短期大学 キャリア開発学科 社会保障
- ・麻生医療福祉専門学校 心理カウンセラー科：現代社会と福祉 介護福祉士科：社会福祉の理解
- ・麻生医療福祉&観光カレッジ 介護福祉課 子ども保育科
- ・麻生リハビリテーション大学校：理学療法学科：社会保障
- ・北九州小倉看護学校：正看護師科：社会保障

・その他 厚生労働省 理化学研究所 網膜再生医療チーム 外部研究員

講師活動(2017 年度実績)

・北九州市手をつなぐ育成会 職員研修アドバイザー

「今求められている障害福祉分野での利用者とのかかわり」「中堅職員研修」「新任職員研修」
「しごとサポートセンター職員研修 アサーショントレーニング」

・直轄地区障がい者等地域自立支援会議 権利擁護部会研修講師

「権利擁護と成年後見制度」

・九州ブロック母子生活支援施設研究大会 権利擁護部会コーディネーター

「アセスメントの実践と支援の平準化について」

・福岡県母子生活支援施設協議会 第2回職員研修 講師

「褒めて伸ばす支援方法 ～指導から支援への転換～」

・古賀市社会福祉協議会 市民後見人フォローアップ研修

「市民後見人フォローアップ研修 ～求められる役割～」

・福津市社会福祉協議会 市民後見人フォローアップ研修

「権利擁護の支援から考える対人援助技術について ～虐待を未然に防ぐ基礎知識～」

・厚生労働省 別府重度障害者センター 職員研修 講師

「障害者虐待防止と権利擁護について」

・麻生介護サービス

「同行援護従業者養成研修 一般・応用課程」

「全身性障害ガイドヘルパー養成講座」

・熊本県視覚障がい福祉協会

「同行援護従業者養成研修 一般・応用課程」

・福智町 人権のまちづくり講座講師

「誰もが地域で自分らしく生活するために ～権利擁護の視点から～」

・福岡県社会福祉士会

「基礎研修Ⅰ 社会福祉士会のあゆみ」

「基礎研修Ⅱ 実践評価・実践研究系科目Ⅰ」

「障がい者支援委員会認証研修 在宅の身体障がい者への支援について」

「児童家庭委員会認証研修 障害のある児童の支援」

「独立型社会福祉士支援委員会 自分の色を知ろう 交流分析・エゴグラム」

著 書

共著

ソーシャルワーク演習のための88事例 (中央法規出版)

寄稿

眼科ケア 第17巻 11号 「眼科関係者のためにロービジョンの支援方法」

後日、ご申込書を送信いたします。

■総会報告

2019年度総会は、NPO法人ひまわりの井上祐嗣さんを議長に進められ、すべての議案が承認され無事閉会しています。ご協力誠に有難うございました。新たな世話人にNPO法人四つ葉の橋口英子さんが新任になり、また、NPO法人ほたるの原田末子さん、社会福祉法人大谷の西川邦宏さんが退任されています。これまで誠に有難うございました。

総会后、佐賀県健康福祉部福祉課副課長の久富真佐子氏からの来賓挨拶、記念講演では「地域共生のある町へ 私たちにできること」と題し、長崎県を中心に活躍中のNPO法人Fine ネットワークながさき 山本倫子氏にご登壇いただきました。54名の方が参加されています。

■開設支援アドバイザー事業始まっています。

今年度も地域共生ステーション開設支援アドバイザー事業が6月から始まっています。今年度訪問する事業所は29団体となっています。地域共生ステーションが地域福祉の拠点となるために、その進展を後押しする事業になります。佐賀県と同行し、訪問先の地域共生ステーションの担当者とアドバイスを含めた意見交換を主とし、これまで世話人や訪問の経験のある会員様に依頼しています。12月まで29件訪問の予定です。訪問へのご協力をお願い致します。

■西部ブロック担い手養成研修(予定)

日時：令和元年10月22日(火) 9:00~16:00

場所：ピオ4Fかたらい多目的室

協力：NPO法人ぬくもいのまちづくりさえずり／地域共生ステーション連絡会西部ブロック
※詳細が決まりましたらご案内いたします。

■第3回地域共生ステーション資質アップ研修(実践者報告) ※11月予定

地域共生ステーションの会員様の中から、その実践を含めた講演の企画になります。嬉野市で活躍されています「Happy Care Lifu(株) デイサービス宅老所芽吹き」の中林正太さんにご登壇いただく予定です。チラシができましたらご案内いたします。

■7月有料老人ホーム現況報告の提出月です。

有料老人ホームの届出をされている事業所は、毎年7月1日現在における「有料老人ホーム現況報告」を提出することになっています。7月はその提出月となっています。お忘れなく。

■次回世話人会 8/22(木) 14:00 ご出席ください

偶数月の毎月第3水曜日に実施しておりますが、アドバイザー派遣と重なりましたので、1日ずらしていただきます。この日は19時からアバンセで第2回資質アップ研修も開催されます。万章繰り合わせの上お越しく下さい。尚、6月開催を見送り7月初旬にと検討しておりましたが、諸行事と重なり開催できませんでした。ご了承ください。

■協議体(話し合いの場)に参加しましょう!!

地域共生ステーションの皆様は、地域に密着した事業展開を推し進めておられるところも多いと思います。介護保険の中でも、地域を意識した取り組みが重要視される施策へと変化しつつあります。2025年以降、爆発的に増えると思込まれる生活支援や軽度者の支援に対応できる事業所づくりを今から始めていきましょう。

協議体は県内で少しずつできていきますので、地域共生ステーションが各々の地域の資源になるためにも、積極的な参加をお勧めいたします。

■連絡会受託事業及び佐賀県の補助事業について

佐賀県地域共生ステーション連絡会では、佐賀県から「佐賀県地域共生ステーション開設等支援事業」を受託しています。令和元年からは、一般財源から地域医療介護総合確保基金（長寿社会課担当）の財源に変更されることにより、この事業の実施については「介護人材の確保」に資する事業を実施していくことが求められています。

地域共生ステーションや地域福祉に携わる人（雇用・有償ボランティア・ボランティア）の確保や定着につながる事業展開にシフトしていくこととなりますが、人口減少社会に突入し、今後担い手の確保はどこも喫緊の課題になると予測されます。各地域共生ステーションにおいて、この補助事業を有意義に活用していきましょう。

地域共生ステーションでは、介護保険事業を柱としながらも、多様な生活支援サービスの創出や地域を巻き込んだ人材の確保などが期待されています。特に、新しい介護予防日常生活支援総合事業が始まったことにより、住民主体の「一般介護予防事業」や「通所・訪問サービスB」などへの参画が、長期的な事業の安定や、担い手確保につながる可能性があることから、連絡会ではこれら事業への参画を呼び掛けているところです。すでに体操教室や居場所づくり、在宅での生活支援などを実践されているところもあり、こうした事業所は市町における総合事業の補助対象にもなり得ます。軽度者支援というだけでなく、地域に密着した事業展開を安定的に行う意味でもこうした事業への参画は、将来的な地域の「利用の窓口」ともなり、事業者として取り組むメリットも大きいと考えます。将来に備え、今からの下地づくりには是非チャレンジください。

「佐賀県地域共生ステーション推進事業」の補助要綱が佐賀県のホームページに掲載されています。地域共生社会実現に向け、ぬくもいホームの推進及び転換が主たる目的になっていますが、総合事業としての活用も含め、サテライトや地域住民交流の拠点づくりとして補助を活用されてみてはいかがでしょうか。（相談は佐賀県福祉課になります。）

【地域情報】

■ブロックの動き・地域イベント情報等

※各地域共生ステーションやそれ以外の地域の情報をMMで配信しますので、メールでの情報提供にご協力ください。（fukusinoie@world.ocn.ne.jpまで）

中部ブロック（佐賀市・小城市・多久市・神埼市・江北町・大町町）

●佐賀県地域共生ステーション中部ブロック会議

日時：令和元年7月23日（火） 14:00～16:00

場所：よってこ十間掘

●あらかの家（宅老ちよだ）ひまわりカフェ情報 ※添付別紙

西部ブロック（武雄市・鹿島市・嬉野市・白石町・太良町）

北部ブロック（唐津市・伊万里市・有田町）

東部ブロック（鳥栖市・みやき町・吉野ヶ里町・上峰町・基山町）

※2月に1回の頻度で第1水曜日に勉強会が予定されています。

[ブロック代表の皆さま、情報提供にご協力ください。](#)

.....

【さが福祉移動サービス・ネットワーク関連】

■総会報告

6月28日（金）、第15回さが福祉移動サービス・ネットワーク通常総会が開催されています。

事業計画は例年通りです。移動サービス認定運転者講習会を中心に、シルバー人材センターの受託事業、地域支え合い型の移動サービスなど、事務局や出張にて対応していきます。講習会開催にあたっては、引き続きインストラクターの皆様や、会員の皆様にもご協力をお願いすると思っておりますのでよろしくお願い致します。

■移動支援サービス専用自動車保険 待望の保険です!!

移動支援サービスを提供する場合には、ドライバーの持ち込み車両を活用しなければならない場合、現状では送迎サービス中の補償は、ドライバー個人の自動車保険を使う以外に補償がなく、ボランティアドライバーにとって負担感のあるものでした。主体となる市町村やNPOは、ドライバー確保に関わる課題として認識されており専用の保険が求められていました。この新しい保険は、運営者が保険に加入し、ドライバーが加入する保険に優先して使用することが可能となっています。2019年7月から販売されています。損保保険ジャパン日本興亜㈱の商品です。

■DVD 住民主体の移動・外出支援って何？

DVD「～地域にあるクルマと人をつくる支え合いのしくみ～住民主体の移動・外出支援って何？」がNPO法人全国移動サービスネットワークから好評発売中です。住民による登録や許可を要しない運送の実践が収録されています。

■次回の移動サービス認定運転者講習(8/31～9/1日開催)

受講者を募集いたします。お申込みはお早目をお願いいたします。デイサービス送迎者の運転スキルアップにもなりますので、地域づくりの移動支援に関心のある方など、有償運送事業者以外の方の受講も可能です。

◆場所：認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家会議室
（佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F）
◆電話：0952-36-6865 FAX：0952-36-6895

「移動サービス認定運転者講習」 移動サービス（移動支援）をはじめませんか！！

移動サービス認定運転者講習会（福祉有償運送大臣認定講習）をさが福祉移動サービスネットワーク主催で開催しています。福祉有償運送実施団体の方はもとより、デイサービスの安全運転のスキルアップ、また、今後、地域づくりにおいて生活支援の移動支援も注目を集めています。「さが福祉移動サービス・ネットワーク（ふくしの家 0952-36-6865 又は、ふくしの家HPから申込み用紙をダウンロード）にお申込みください。

申込書ダウンロード <http://www.fukushinoie.jp/>

■佐賀県の福祉有償運送団体

平成3年9月1日時点で、32団体となっています。県内でも地域によっては移動サービスを実施できるところが不足しています。社会貢献の一つ、サービスの一環として、是非参画下さい。福祉有償運送を実施したい団体様は相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

http://www.pref.saga.lg.jp/ki_ji0031144/3_1144_25454_up_036ena15.pdf (佐賀県HPより)

■佐賀県の国土交通大臣認定福祉有償運送講習団体

- 1 さが福祉移動サービス・ネットワーク（通常講習年間4回開催）
講習内容 福祉有償運送・セダン型講習
- 2 認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家（臨時講習のみ）

上記、2団体が認定を受けています。通常講習以外にご依頼がある場合は、ご相談ください。

.....

佐賀県地域共生ステーション連絡会

さが福祉移動サービス・ネットワーク

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号（鍋島シェストハーモニービル3F）
認定NPO法人市民生活支援センターふくしの家事務局内
TEL：0952-36-6865 FAX：0952-36-6895
メール：fukushinoie@world.ocn.ne.jp

佐地共連ホームページ <http://sachikyouden.com>

- ※メールアドレスが不明なところにはファックスにて送信しております。
- ※ファックス受信の事業所様は、お手数ですが、上記メールアドレスにご返信ください。
- ※このMMニュースは、関係行政機関にも配信しています。